

《事業者向け》 放課後等デイサービス自己評価集計表

キラキラ宮千代

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	4		●明確に部屋が決まっていない為、学習時に遊びの他児の出入りが多くなる。●STの訓練をするのに集中できる場所がない。環境の設定が必要。
	②	職員の配置数は適切であるか	10	1		●個別支援を要する際は人員がタイト
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	6	2	●玄関の段差。●下の隙間から風が入り冬は寒い。●ヘルメットの置き場所。●トイレが狭く介助できない。●水道の高さが子供によっては使いづらい。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	8		●意識して取り組んでいる職員とそうでない職員がいる
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	3		●評価表をとっている段階。●出禁の例がある為、保護者の意見を参考に、配車表を組んでいる。●子供たちの日々の様子を口頭で伝えられている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業者の会報やホームページ等で公開しているか	6	2	2	●事業所出入口に掲示している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	4	●外部評価は行われていない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	3		●セミナー等の実施あり。●研修は職員で1日実施。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2	2	●子供と関わる時間が短い。●個人の計画で、その児童と支援内容の噛み合わないものがある。●子供の送迎時の様子が職員によって変わる。●子供の名前を憶えていない。●STの話を聞かずにCOMの事を勝手に計画を立てている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	5		●ツールはあるものの、それを活かしての支援は不十分と感じる
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	3	1	●個々に立案しチームでは行われていない●立案する職員が固定化●全くやらない社員がいて不公平
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	2		●固定化しないよう配慮しているが、似たような内容を繰り返している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	3		●出席者の能力に合わせた活動を提供し支援している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2	3	●個別課題は行っていない●今後個別支援を行っていただけるよう検討中

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	5	1	●毎日打ち合わせは行われていない●送迎の分担はアサイン表で各自確認している状態。●毎朝の申し送りの必要性を感じており、早急に実施したい
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	5	1	●支援振り返りは、指導記録簿記入のみ●記録簿を全く記入しない社員がいる●書かれた記録簿に目を通すことすらない社員がいる
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	1		●記録を書かず、目を通さない社員がいる。●携わった職員が記入するように改善する
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	2	1	●児発管による判断の後、職員への共有が十分ではない
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	7	3		●保護者のニーズを優先にしており、複数の組み合わせを必要としない場合がある
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	3	2	●普段の様子を見ていない職員が出席し、事実と違う報告をしたことがあった
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	2		●下校時刻変更等学校から連絡が来ないこともあり、時々トラブルになることもある
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	3	●言語のリハビリをしている子の情報共有がない●医療ケアが必要な子供を受け入れていない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	8	1	●全く情報共有できていない
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	2	●該当する利用者がいない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4		●アーチル主催の研修にさんかした
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	6	●全くない
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	7	1	●全くない
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1		●送迎時に保護者に伝えることを徹底しているが全く伝えてもらえないとクレームが来ている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	1	●相談を受けた際は、支援をしている
	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	2	●説明不足により、後日問い合わせが来ることがある。●職員で重説の読み合わせをする必要を感じている
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	3		●相談を受けた際には、支援を行っている

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	3	●父母会の活動がない。●需要が多ければ検討する
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	3		●苦情受付の体制はあり、迅速に対応している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10			●毎月10日にお便りを配布し、活動の様子を伝えている
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	9		2	●肖像権など注意し、ブログをあげている●子供が見られる場所に個別ファイルを放置する職員がいる●情報に誤りがある
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	6	●コロナ禍の為、今年は実施していない
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	6		●マニュアルはあるが、当事業所に合わないものもあり、改定が必要●保護者にはつたわっていない
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	1		●地震、火災、不審者対応訓練を定期的に行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	3	1	●虐待防止の研修等への参加はしていない●虐待への理解に個人差があるので統一したい
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	1	2	●保護者への説明はされていない
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1	1	●対象の子供がいない
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所で共有しているか	8	2	1	●事例集なし